

令和 7 年 3 月 31 日

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	しごと生活サポートセンターみずほ	事業所番号	4610103550
住 所	鹿児島市下荒田4丁目11番12号	管理者名	鶴田 啓洋
電話番号	099-203-0284	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
<活動内容> 活動場所 鹿児島市下荒田4丁目11番12号しのびビル下荒田 実施日程 令和6年4月～令和7年3月 実施した生産活動・施設外就労の概要 弁当制作等関連事業における創意工夫の取り組み 利用者数等 5～6名の利用者に対して実施	<活動の様子> 活動の様子の写真・成果物の写真・活動内容の追加コメント 調理  カップ詰め  弁当製作  完成  配達  集計 
<目的> 地域連携活動のねらい・地域にとってのメリット・対象者にとってのメリット ◆利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい／日々の作業項目（弁当制作等関連業務）においては、常に外部顧客を意識できるよう、具体的な指示や指導を行い能力向上をめざす。利用者毎の得意不得意を見極め、作業を分解するなどして、能力向上への工夫を行う。 ◆利用者にとってのメリット／時間をかけて得た知識や作業能力は一般の企業等においても十分に発揮できるレベルに向上することが可能である。	
<成果> 実施した結果・得られた成果・課題点 ◆実施した結果／職員と同等レベルの作業を実施することができる利用者もあり、作業収益の増加に繋がった。 ◆得られた成果／社会参加から一般就労に向けた準備制の高い取り組みを事業所全体で実施することができた。 ◆課題点／一般就労に向けた事業所開拓を積極的に行い、移行先を広げていくことが課題である。次年度は食品製造における品質管理の意識を高めるよう、衛生管理を含めた実地研修を定期的の実施していきたい。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
連携した結果に対する意見または評価・今後の連携強化に向けた課題 当法人における居住支援（困窮者等シェルター）事業では、入居者に対する日々の食事提供が不可欠です。しごと生活サポートセンターみずほのお弁当は栄養バランスも考えられおり、入居者からも高い評価を得ています。また、注文はLINEで行え、時間や配達場所の変更なども出来るので助かっています。	
連携先企業（担当者）	特定非営利活動法人かごしまホームレス生活者支えあう会（担当者 事務局長 横山）

利用者からの意見・評価
参加した利用者からの意見・評価 ※ホームページへの公表に当たっては、利用者の個人名は記載せず、個人が特定されない形で記載すること。 なお、利用者が記入した書類に関しては、事業所で保管すること。 調理 → 弁当製作 → 配達(販路拡大) → 売上計算といった、弁当屋を運営していく全ての作業に関わっています。毎日、続けていくことは大変ですが、お客様からの「ありがとう、おいしかったよ」という言葉が嬉しいです。最近は、新規のお客様から注文依頼を受けることが、やりがいになってます。